

表9-2(1) 文献リスト(学術的な知見に関する情報)

[物質の特性] ① 分解性

1	青笹治, 中尾晃幸, 太田壮一, 宮田秀明, 排泄促進物質摂取によるダイオキシン類の免疫抑制作用における軽減効果, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 140-140(1998)
2	伊藤三郎, 田中敏博, 池口学, 佐久間博司, AOP法によるダイオキシン分解の研究, 第8回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 787-789(1997)
3	吉原福全, 西脇一守, 大橋洋介, 平岡正勝, ダイオキシンの生成・分解に関する熱力学平衡解析, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 684-686(1998)
4	平岡龍三, 深田能伸, 平田雄彦, 常深武士, 古角雅行, コークスベッド法による種々の廃棄物の溶融処理におけるダイオキシン分解挙動, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 717-709(1998)
5	神田伸靖, 田中烈, 稲葉利晴, 杉浦公昭, 板谷真積, 飛灰中のダイオキシン類の分解挙動に関する研究, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 742-744(1998)
6	福山邦夫, 香西幸男, 坂野正弥, 金岡秀幸, 石窪恒星, 飛灰中ダイオキシンの熱分解処理, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 745-747(1998)
7	宇治貞宏, 藤田正仁, 上島賢郎, 船引隆宣, 触媒によるダイオキシン類の分解性について, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 751-753(1998)
8	上田一恵, 鈴木俊男, 杉原陽一郎, 田井和夫, 田中一正, 地下正伸, 触媒によるダイオキシン類分解除去法における排ガス処理条件の検討, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 754-756(1998)
9	竹内政雄, 今川隆, 椎名拓海, 土屋健太郎, 原田和彦, 藤見篤弘, 平島照久, 電子線照射によるダイオキシン類の分解, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 757-759(1998)
10	西谷隆司, 福永勲, 伊藤尚夫, 澤地實, 浦中囃夫, 村川忠夫, 長井健一, 前田信広, 野邑奉弘, 加熱水蒸気による飛灰中の有機塩素化合物の分解実験, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 760-762(1998)
11	戸田久之, 内田隆治, 宮村彰, 新村浩司, 谷口紳, 細見正明, 村上昭彦, Cristoffer Rappe, BCDプロセスによるダイオキシン汚染土壌浄化とダイオキシン分解, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 980-982(1998)
12	井上三郎 他, ごみ焼却炉における微量有機塩素化合物に関する研究 セラミックフィルタによるダイオキシン類の生成抑制, 大阪市立環境科学研究所報告 No. 51, 31(1995)
13	ラット肝臓の細胞質内微粒体を使って 3-methylchloroanthrene によって誘発された PCDD/PCB 同性質物の in vitro 代謝, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 182(1997)
14	ウシでの 1,2,7,8-TCDD の分泌, 組織内分布および代謝, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 191(1997)
15	1,2,7,8-TCDD か 1,4,7,8-TCDD と接触したラットから分離された 79kDa タンパク質とダイオキシン代謝物の共有結合, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 195(1997)
16	W. Wayne Brubaker, Jr., Ronald A. Hites, ガス状ヒドロキシルラジカル反応と大気中 PCDD/F の除去, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 889-892(1998)
17	Hans-Peter Grabel, Hanspaul Hagenmaier, PCDD/Fs の熱水による分解, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Formation and Sources), 145-150(1999)
18	Akira Miyamura, Hiroshi Shimmura, Shin Taniguchi, Ryuji Uehida, Makoto Takada, Hisayuki Toda, Masaaki Hosomi, Akihiko Murakami, Cristoffer Rappe, 塩基触媒

	分解(BCD)プロセスによる PCDD/Fs 分解とダイオキシン汚染された土壌のリミディエーション, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書 (DIOXIN '98:Formation and Sources), 122-127(1999)
19	POP 毒性力学における代謝の役割, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 37 (DIOXIN '98:Metabol), 341(1998)
20	好氣的または嫌氣的状況下のダイオキシン分解: 最先端技術と生物技術, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36 (DIOXIN '98:Transport and Fate), 429(1998)
21	腐植質による PCDD/F の還元的状況下での還元的脱塩化, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36 (DIOXIN '98:Transport and Fate), 433(1998)
22	宍田 他; 「廃棄物最終処分場浸出水のオゾン/過酸化水素法, オゾン/紫外線法, 過酸化水素/紫外線法による処理特性」, 廃棄物学会誌 Vol. 10 No. 5(1999)
23	宮前 他; 「埋立浸出水処理における膜分離技術と DXN 除去の検討」, 第 10 回廃棄物学会研究発表会講演論文集 (1999)
24	鳥居 他; 「廃棄物最終処分場浸出水の促進酸化処理」, 第 10 回廃棄物学会研究発表会講演論文集 (1999)
25	大迫 他; 「溶解性フミン物質共存下での難分解性有機汚染物質の凝集沈殿効果」, 第 10 回廃棄物学会研究発表会講演論文集 (1999)
26	二見 他; 「AOP 法による水中の CBZs, DXNs の分解」, 第 33 回日本水環境学会年会講演集 (1999)
27	稲森 他; 「埋立地浸出水に含有される有害化学物質の活性炭複合担体法等による生物物理化学的処理特性」, 第 33 回日本水環境学会年会講演集 (1999)
28	Y. HORII etc.: 埋立地から回収された浸出水のダイオキシン処理, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS) (1999)
29	T. TANAKA etc.: 浸出水からのダイオキシンの高度酸化プロセスによる分解, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS) (1999)
30	塩化ビニル生成排水からの微量の PCDD/F の除去: Formation and Sources, DIOXIN'99
31	土壌内 PCB と PCDD の脱汚染化のための radiolysis と化学的脱ハロゲン化の評価, DIOXIN'99 (Emission Control and Abatement Technologies)
32	中川創太 他, 埋立地浸出水処理におけるダイオキシン類の分解に関する研究, 廃棄物学会論文誌 Vol. 10 No. 2, 107-110(1999)
33	バクテリアによる DD と DF の分解, EPA-600/4-81-01 [USEPA (USA)] (1981)
34	土壌およびスラッジに含まれたダイオキシン、PCB、およびペンタクロロフェノールの脱塩化, Environmental Conference (Book 1) San Antonio, Texas, April 7-10 [USEPA (USA)] (1991)
35	汚染された廃棄物に含まれた PCB、ダイオキシン、およびフラン用の移動式 KPEG 分解装置, Land Disposal, Remedial, Action, Incineration and Treatment of Hazardous Waste: Proceedings of the 13th Annual Research Symposium, EPA/600/9-87/015 [USEPA (USA)] (1987)

表9-2(2) 文献リスト(学術的な知見に関する情報)

[物質の特性] ② 水・大気・土壌(底質)分配比

1	ニュージーランドの河川における PCDD/F と有機塩素殺虫剤のベースライン濃度, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 32(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 11(1997)
2	G. S. Chen, K.-W. Schramm, B. Henkelmann, Ying Xu, Y. Y. Zhang, A. Kettrup, 中国 Ya-Er 湖内の PCDD/F の移動と底質プロフィール, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 526-530(1998)
3	Roger Pearson, D. Swackhamar, S. Eisenreich, D. Long, 大気からの PCDD/F が五大湖に与える影響: PCDD/F の底質蓄積における構成成分の比較, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 743-747(1998)
4	Christoffer Rappe, Rolf Andersson, Christoph Studer, Georg Karlaganis, スイスの下水道汚泥でみられる PCDD/F 濃度の減少, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 748-753(1998)
5	イギリスの PCDD/F における大気濃度と堆積フラックスの再構築, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 88(1997)
6	Stephen Ayris, Stuart Harrad, 土壌の PCB の揮発化に影響する要因, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 909-915(1998)
7	湖サイクルにおける大気-水の間 PCB 置換の役割, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 255(1997)
8	PCB の大気から牧草地への移動, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 259(1997)
9	エアロゾル最中の PCB と PAH のガス粒子パーティショニング: 吸着メカニズムと平衡, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 264(1997)
10	Donald Cortes, Flora Basu, Ronald Hites, 五大湖周辺の大気中 PCB 濃度に時間経過がもたらす影響, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 788-793(1998)
11	イギリス地方の大気における短期的な PCB 濃度変化, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 275(1997)
12	スペリオル湖における Toxphene の大気から水への移行, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Transport and Fate), 285(1997)
13	S. Masunaga, T. Sakurai, I. Ogura, J. Nakanishi, 東京湾と霞ヶ浦湖におけるダイオキシンの質量バランス, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Environmental Levels), 491-495(1999)
14	L. Ramacci, G. Ferrari, V. Bonamin, 産業排水及び家庭排水からの PCDD/Fs 源とベニス湖底質での分布, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Environmental Levels), 521-525(1999)
15	過去から汚染されてきた底質の PCDD 脱塩化の促進, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36(DIOXIN '98:Transport and Fate), 437(1998)
16	Y. Kawagoshi etc.; 海辺にある固形廃棄物処理場における水と底質との間の有機リン酸の配分, Journal of Material Cycles and Waste Management Volume 1・Number 1(1999)
17	大迫 他; 「ライシメータを用いた都市ごみ焼却飛灰からのダイオキシン類浸出挙動に関する研究」, 第10回廃棄物学会研究発表会講演論文集(1999)
18	Y. NOMA etc.: 一般廃棄物の焼却灰を埋立処分している最終処分場でのダイオキシン挙動の研究, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS)(1999)
19	開放型埋立地における浸出水に含まれた PCDD/F の配分, DIOXIN'99

20	ズッキーニの root exudate における PCDD/F 移動化合物, DIOXIN'99 (Environmental Fate and Transport)
----	---

表9-2 (3) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の特性] ③ 拡散性

1	中野武, 松村千里, 藤森一男, 環境中のポリ塩化ナフタレンの挙動, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 152-153 (1998)
2	張野宏也, 福島実, 山本義和, 金崎聡子, ムラサキガイを指標とした有機スズ化合物汚染の特徴, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 258-259 (1998)
3	安田憲二, 中村富男, 斉藤邦彦, 代田寧, 志田恵, 伊部治重, 本多裕姫, 産業廃棄物の燃焼にともなう二次汚染物質の挙動(その1)―実験用焼却炉による基礎実験―, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 693-695 (1998)
4	安田憲二, 中村富男, 斉藤邦彦, 代田寧, 志田恵, 伊部治重, 本多裕姫, 産業廃棄物の燃焼にともなう二次汚染物質の挙動(その2)―クロロベンゼン類, クロロフェノール類について―, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 696-698 (1998)
5	大迫政浩, 金容珍, 田中勝, 焼却残渣主体埋立処分層内のダイオキシン類の挙動に関する一考察, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 909-912 (1998)
6	桜井健郎, 水環境におけるダイオキシン類の動態, 水環境学会誌 Vol. 21 No. 7, 8-12 (1998)
7	一部のごみから浸出する PCDD/F と PCB の実態調査, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33 (DIOXIN '97:Sources), 185 (1997)
8	バルト海北部における粒子物質での有機塩素汚染物質の発生率, フラックス見積, 空間的変動, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33 (DIOXIN '97:Ecotoxic), 307 (1997)
9	分解されないハロゲン化キラル汚染物質の測定及び環境中での移行, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 31 (DIOXIN '97:Levels in the Environment), 225 (1997)
10	オーストリアの森林の PCDD/F 汚染の質量バランスと排気量データとの比較, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 32 (DIOXIN '97:RISK), 118 (1997)
	食物連鎖に蓄積する PCDD/F, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 32 (DIOXIN '97:Levels in the Environment), 223 (1997)
	オーストリアの森林の PCDD/F 汚染の質量バランスと排気量データとの比較, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 32 (DIOXIN '97:Levels in the Environment), 118 (1997)
11	Transfers of Airborne PCDD/Fs to Bulk Deposition Collectors and Herbage Kevin Jones, Raquel Duarte-Davidson, 大気中の PCDD/F から植物などへの移動, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】 (DIOXIN '97:Transport and Fate), 807-811 (1998)
12	A. Buekens, L. Stiegiitz, S Marklund, W Esser-Schmittman, R Louw, H-H. Grotheer, H. Fiedler, 欧州連合調査プロジェクトの概要: 「加熱工業プロセスからの PCDD/F の低下: メカニズム, モニタリング, 回避(MINIDIP)」, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】 (DIOXIN '97:Transport and Fate), 812-816 (1998)
13	Mark Cohen, Barry Commoner, Paul BarUett, Holger Eisl, Catherine Hill, Joyce Rosenthal, ダイオキシン及びフランの大気移動モデルの開発と実用化, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】 (DIOXIN '97:Transport and Fate), 866-871 (1998)
14	Peter Weiss, オーストリアの山岳地帯における PCDD/F 汚染の長距離移動による影響, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】 (DIOXIN '97:Transport and Fate), 883-888 (1998)

15	PCB と PCDD/F の蒸気圧と水溶性に気温が与える影響, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36(DIOXIN '98:Transport and Fate), 389(1998)
16	T. Tojo, M. Matsuda, M. Kawano, T. Wakimoto, PCDD/F 汚染のインジケータとして植物の葉を使用, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 541-545(1999)
17	N. Suzuki, M. Yasuda, T. Sakurai, J. Nakanishi, ダイナミックマルチメディア環境的最終変質モデルによる長期的な環境的最終変質とプロフィール変質のモデルシミュレーション, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 565-569(1999)
18	PCDD/F における環境的最終変質と移動のシミュレーション手法の比較, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36(DIOXIN '98:Transport and Fate), 445(1998)
19	韓国の二大都市で大気放出されたダイオキシンの量を数学的モデルを使って算出, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 36(DIOXIN '98:Transport and Fate), 449(1998)
20	M. Tysklind, P. L. Andersson, POP の最終変質とリスクアセスに数量的な構造/活性関係を使用, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 574-578(1999)
21	A. Holmgren, D. Broman, T. Larm, V. Cvetkovic, ストックホルムにおける下水道システム内の PAH, PCDD/F, PCB のフラックスモデル, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 546-548(1999)
22	S. Sinkkonen, J. Paasivirta, 最終変質モデリングのための PCDD/F・PCB 半減期の計算, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 570-573(1999)
23	P. Weiss, オーストラリアにおける森林の POP 汚染の質量バランスと放出データとの比較, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Transport and Fate), 518-520(1999)
24	金 他;「溶溶性フミン物質の共存下における PCDDs/DFs の水溶解度に関する考察」, 廃棄物学会誌 Vol. 10 No. 4(1999)
25	村松 他;「埋立処分場浸出水中の内分泌攪乱物質と水処理工程における挙動」, 第 10 回廃棄物学会研究発表会講演論文集(1999)
26	Y. MATSUFUJI etc.: 埋立地層の活性覆土での菌類繁殖とダイオキシン除去, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS) (1999)
27	2,4-D、プロパニル除草剤とその代謝物のダイオキシンキャリアーおよび先駆体としての土壌・底質系内での挙動, DIOXIN'99(Ecototoxicology)
28	PCB 土壌からニンジンへの移動における数学的モデルの現場評価, DIOXIN'99(Environmental Fate and Transport)
29	Svalbard からの天然表土における有機汚染物質, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
30	スペイン River Ebro の二つの環境からの PCDD/F および非オルト PCB レベルの同定, DIOXIN'99(Environmental Levels in Sediment, Sewage)
31	安原昭夫 他, 廃棄物埋立処分地における化学物質の挙動解明(第 2 報) 塩基性焼却灰中における有機リン酸エステル類とフタル酸エステル類の挙動, 第 10 回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 1076-1078(1999)
32	柳瀬龍二 他, 焼却残渣埋立実験におけるダイオキシン類に関する検討, 第 21 回全国都市清掃研究発表会講演論文集, 316-318(2000)
33	ダイオキシン様化合物用の大気から牛肉への食物連鎖モデルの開発と評価, Science of the Total Envi 156[USEPA(USA)], 39-65(1994)

34	Great Waters への大気汚染物質の蓄積, Second Report to Congress[USEPA(USA)] (1997)
35	最終処分場浸出水中の環境微量汚染物質対策に関する研究, 廃棄物研究財団(1998)
36	最終処分場における環境微量汚染物質の挙動に関する研究, 廃棄物研究財団(1998)
37	廃棄物処理におけるダイオキシン類の発生・挙動に関する研究, 廃棄物研究財団(1997)
38	廃棄物処理過程におけるダイオキシン類縁化合物の挙動と制御に関する研究, 廃棄物研究財団(1999)

表9-2 (4) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の特性] ④ 生物蓄積性

1	酒井伸一, ダイオキシン類の発生・移動・蓄積過程と水環境, 水環境学会誌 Vol. 21 No. 7, 2-7(1998)
2	PCB の淡水水生生物の食物連鎖のフィールド評価, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Ecotoxic), 193(1997)
3	K. Noren, D. Meirinyte, スウェーデンにおける母乳の汚染: Org-Cl の低下と Org-Br の増加, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Human Exposure), 611-614(1999)
4	疎水性有機化合物のスパイク底質毒性: ダイオキシンと PCB, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 39(DIOXIN '98:Ecotoxic), 9(1998)
5	親からのダイオキシンによって子が受ける影響, 早産, 成長の遅れ, 幼児死, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Epidemiology), 223(1998)
6	康 他; 「水圏生態系の食物連鎖におけるダイオキシン類の生物濃縮」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
7	ニューヨーク州ハドソン川における striped bass の生息地の使用法と、PCB 同族体の蓄積との関係, DIOXIN'99(Ecotoxicology)
8	米国産牛肉におけるダイオキシン様化合物の統計的調査: 進行報告, Chemosphere 32(3) [USEPA(USA)], 369-476
9	米国産牛肉サンプルにおけるコプラナーPCB: 初期結果, Organochalogen Compounds 27[USEPA(USA)], 386-390(1996)
10	米国産豚肉脂肪分におけるダイオキシン様化合物の統計的調査, Organochalogen Compounds 32[USEPA(USA)], 238-244(1997)
11	米国産鶏肉脂肪分におけるダイオキシン様化合物の統計的調査, Organochalogen Compounds 32[USEPA(USA)], 245-251(1997)
12	米国産牛乳におけるダイオキシン様化合物の全国調査, Organochalogen Compounds 38[USEPA(USA)], 125-129(1998)
13	牛の異なる脂肪マトリックスにおけるダイオキシン、フラン、およびコプラナーPCB の配分, Organochalogen Compounds 32[USEPA(USA)], 234-337(1997)
14	調理済みおよび未調理の食料におけるダイオキシン、フラン、および PCB 同族体, Organochalogen Compounds 33[USEPA(USA)], 462-466(1997)
15	HRGC/HRMS を使って米国産牛肉から ppt オーダで 2, 3, 7, 8-置換 DD と DF を同定, Anal. Chem. 65(4) [USEPA(USA)], 647-652(1996)
16	20 世紀における食肉サンプルにおけるダイオキシンおよび PCB 濃度の傾向, Organochalogen Compounds 38[USEPA(USA)], 75-78(1998)
17	J. de Boer et al, マッコウクジラやその他の海洋ほ乳類の体内にある polybrominated

	biphenyl および diphenylether : 海洋生物における新たな危険か?, Organohalogen Compounds 35, 383-386(1998)
18	D. Meironyte et al., 人乳における polybromiated diphenylether の分析, Organohalogen Compounds 35, 387-390(1998)
19	環境庁・厚生省・農林水産省「埼玉県所沢市を中心とする野菜及び茶のダイオキシン類等実態調査結果概要」(1999. 3. 25)
20	中尾晃幸, 寺岡正志, 青笹治, 太田壮一, 宮田秀明, 燃焼過程におけるダイオキシン類等の人体汚染物質の生成機構の解明~木材およびプラスチック製品の混合燃焼時におけるダイオキシン類の生成実態~(第2報), 第7回環境化学討論会講演要旨集, 146-147(1998)

表9-2 (5) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の毒性] ① 毒性の種類

1	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その1), 都市と廃棄物 Vol. 27 No. 10, 68-75(1997)
2	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その2), 都市と廃棄物 Vol. 27 No. 11, 43-54(1997)
3	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その3), 都市と廃棄物 Vol. 28 No. 2, 36-46(1998)
4	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その4), 都市と廃棄物 Vol. 28 No. 3, 45-55(1998)
5	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その5), 都市と廃棄物 Vol. 28 No. 4, 26-34(1998)
6	環境庁ダイオキシンリスク評価検討会, ダイオキシンリスク評価検討会報告書(その6), 都市と廃棄物 Vol. 28 No. 6, 52-59(1998)
7	宮田秀明, 暮らしとダイオキシン。その毒性・摂取量とリスク-, C & G Vol. 9 No. 2, 69-74(1998)
8	松井三郎, 松田知成, 内分泌攪乱化学物質(環境ホルモン), 廃棄物学会誌 Vol. 10 No. 1, 67-74(1999)
9	片瀬隆雄, 可塑剤フタル酸エステルの乱用, 化学 Vol. 53 No. 7, 40-42(1998)
10	大田壮一, 金谷優, 外池克成, 中尾晃幸, 青笹治, 宮田秀明, ヒト肝ガン細胞を用いたバイオアッセイ法によるダイオキシン類の環境リスク評価法の開発(第2報), 第7回環境化学討論会講演要旨集, 58-59(1998)
11	浦瀬太郎, 山田和哉, 松尾友矩, 廃棄物処分場浸出水中に見いだされる内分泌攪乱化学物質, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 830(1998)
12	堀伸二郎 他, ダイオキシン関連物質の毒性評価に関する研究, 大阪府公衆衛生研究所報告 食品衛生編 No. 25, 56(1994)
13	Brandtl 他, 持続性環境汚染物質の発育及び生殖毒性, Arch Toxicol No Supplement 20, 111(1998)
14	長谷川隆一, 内分泌障害性物質 主として環境中のエストロゲン作用物質について, ファルマシア Vol. 33 No. 12, 1333(1997)
15	日本公衆衛生協, 外因性内分泌攪乱化学物質問題に関する研究班中間報告, 外因性内分泌攪乱化学物質問題に関する研究班中間報告書 平成9年度, 132(1997)
16	Crain D A 他, 自然あるいは実験的に環境汚染物質に曝露されたワニ(Alligator mississippiensis)のステロイド生成の変化, Environ Health Perspect Vol. 105 No. 5,

	528(1997)
17	Hayes T B 他, 無尾両生類のコルチコステロン処理結果として生じるDDT類似の影響 - DDTはコルジコイド模倣物かストレスサか?, <i>Environ Toxicol Chem</i> Vol. 16 No. 9, 1948(1997)
18	Gendron A D 他, 塩素化炭化水素に曝露した野生の両生類マッドバニーにおけるコルチコステロン生産系の機能保全に関する <i>in vivo</i> 試験, <i>Environ Toxicol Chem</i> Vol. 16 No. 8, 1694(1997)
19	Danzo B J, 環境異物はステロイド受容器への生理学的配位子の結合と結合タンパク質による攪乱によって正常内分泌機能を崩壊する, <i>Environ Health Perspect</i> Vol. 105 No. 3, 294(1997)
20	Verma S P 他, 植物天然物のクルクミン及びゲニスチンはエストロゲン様殺虫剤により誘導されるヒト乳癌CF-7細胞の成長に協奏的効果効果を示した, <i>Biochem Biophys Res Commun</i> Vol. 233 No. 3, 693(1997)
21	安田峯生, 化学物質安全性の今日の問題 環境化学物質の内分泌攪乱作用, <i>化学と工業</i> Vol. 50 No. 4, 543(1997)
22	Zou E 他, 合成女性ホルモンの物質は性の分化作用を妨害しないミジンコ <i>Daphnia magna</i> の脱皮を阻害する, <i>Bull Environ Contam Toxicol</i> Vol. 58 No. 4, 596(1997)
23	Kopf W, 水生生物の生物試験における内分泌関与物質の作用, <i>Muenchener Beitr Abwasser Fisch Flussbil</i> Vol. 50, 82(1997)
24	Schaefer W, 環境化学物質が生殖に与える影響の調査, <i>Muenchener Beitr Abwasser Fisch Flussbil</i> Vol. 50, 20(1997)
25	Wiese T E 他, 環境エストロゲンへの導入, <i>Chem Ind(Lond)</i> No. 16, 648(1997)
26	香山不二雄, 環境ホルモン問題の現状 内分泌攪乱化学物質の健康影響, <i>生活と環境</i> Vol. 42 No. 6, 1997(1997)
27	青山勲, 生態毒性の評価とバイオアッセイ, <i>廃棄物学会誌</i> Vol. 9 No. 5, 358-367(1998)
28	人体内の PCDD/F, 1996 年ドイツのデータ追加調査, <i>ORGANOHALOGEN COMPOUNDS</i> Vol. 33(DIOXIN '97:Ecotoxic), 530(1997)
29	PCDD/F と PCB に汚染されたメスの sprague-dewley ラットの甲状腺ホルモン代謝の生殖的影響, <i>ORGANOHALOGEN COMPOUNDS</i> Vol. 34(DIOXIN '97:Ecotoxic), 370(1997)
30	魚をダイオキシン毒性調査における脊椎モデルとして使用, <i>ORGANOHALOGEN COMPOUNDS</i> Vol. 38(DIOXIN '98:Toxicology), 279(1998)
31	F. X. Rolafvan, M. Younes, WHO が一日におけるダイオキシン許容摂取量を改訂, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書 (DIOXIN '98:Risk Assessment and Management), 595-598(1999)
32	M. DeVito, TEFs - 代替法と将来, 平成 10 年度ダイオキシン海外調査報告書 (DIOXIN '98:Risk Assessment and Management), 599-601(1999)
33	加納 他; 「廃棄物処分場浸出水等の内分泌攪乱性」, 第 33 回日本水環境学会年会講演集(1999)
34	A. TACHIFUJI etc.: 埋立地浸出水内の突然変異源の最終変化と生成の過程, <i>SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS)</i> (1999)
35	ASE と HPLC クリーンアップによる PCDD と PCDF の分析, <i>DIOXIN'99(Analysis)</i>
36	土壌内 PCDD/F の同定におけるソックスレー付き SFE と sonication との比較, <i>DIOXIN'99(Analysis)</i>
37	内海英雄 他; 「内分泌攪乱化学物質のバイオアッセイによる評価」, <i>廃棄物学会誌</i> Vol. 10 No. 4, 3-10(1999)

38	第八章：2,3,7,8-TCDD 用の服用量／反応モデリング，EPA/600/P-92/001C8[USEPA(USA)](1997)
39	2,3,7,8-TCDD とその関連物質における健康評価文書：第三巻，EPA/600/BP-92/001c[USEPA(USA)](1994)
40	P. Eriksson et al., brominate された耐熱剤、polybrominated diphenylether、および tetrabromo-bis phenol の成長中の神経系統に及ぼす害，Organohalogen Compounds Vol. 35, 375-377(1998)
41	Th. Hallday et al., brominate された耐熱剤がほ乳類の細胞において intragenic recombination を誘発させる：突然変異研究，Genetic Toxicology and Environmental Mutagenesis, 439, 137-147(1998)

表9-2(6) 文献リスト(学術的な知見に関する情報)

[物質の毒性] ② 毒性の対象

1	田中勝，ごみ処理と健康－ダイオキシン削減対策について－，都市清掃 Vol. 50 No. 217, 72-81
2	所沢市保健センター，平成9年度母乳及び毛髪・血液中のダイオキシン類濃度調査結果(中間報告)，都市と廃棄物 Vol. 28 No. 6, 34-43(1998)
3	宮田秀明，中尾晃幸，青笹治，大田壮一，栗山真一，バッチ式一般固形廃棄物焼却炉周辺地域におけるダイオキシン類汚染実態の究明(第3報)－健康影響評価－，第7回環境化学討論会講演要旨集，26-27(1998)
4	雀宰源，蔭山貴枝，松田宗明，河野公栄，脇本忠明，関丙允，河口城(韓国洛東江)環境中の有機塩素化合物汚染 IV 鳥類に蓄積しているダイオキシン類，第7回環境化学討論会講演要旨集，110-111(1998)
5	松枝隆彦，平川博仙，飯田隆雄，長山淳哉，血液中のダイオキシン類濃度，第7回環境化学討論会講演要旨集，134-135(1998)
6	飯田隆雄，平川博仙，松枝隆彦，長山淳哉，母乳中のダイオキシン類濃度，第7回環境化学討論会講演要旨集，136-137(1998)
7	岩田久人，残留性有機塩素化合物の水圏生態系への影響－特にダイオキシン類に着目して－，水環境学会誌 Vol. 21 No. 7, 13-17(1998)
8	Bjerregaard P 他，水系環境における内分泌攪乱物質のモニタリングと危険性評価バイオマーカー研究，Arch Toxicol No. Supplement 20, 97(1997)
9	イギリスにおける食料からの PCB 汚染の再評価，ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Humun Exposure), 402(1997)
10	1965-67年にUfa(Bashkortostan共和国)にある245-Tプラントからの2,3,7,8-TCDDに汚染された人々とその子の性比率，ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Toxicology), 322(1997)
11	焼却炉からのダイオキシン排出を吸入したことによる汚染のリスクをモンテカルロシミュレーションで数量化，ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 74(1997)
12	Ernst-Josef Spindiet，加熱プロセスでダイオキシンは重要な発ガン性物質？，平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Toxicology), 927-933(1998)
13	有機塩素化合物とダイオキシンによる工業作業員の寿命への影響評価，ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 436(1997)
14	F. X. R. van Leeuwen，人間と野生動物におけるダイオキシン様化合物のTEF，平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Toxicology), 939-945(1998)

15	PCB とダイオキシンに汚染されたオランダの乳児の体重と成長具合, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Toxicology), 447(1997)
16	Paul Pinsky, Matthew Lorber, 過去の 2, 3, 7, 8-TCDD 汚染を評価するモデル, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 760-763(1998)
17	A. K. Djien, Ronald Hoogerbrugge, Carin Cuikpers, Ronald den Hartog, Willie Human, Sylvia Linders, Jan Marsman, Els van der Velde, Bert Zomer, オランダにおけるダイオキシン/PCB の食料からの感染の傾向: 食料調査(複製)からの結果, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 764-766(1998)
18	Peter Furst, Klaus Wilmers, 1989-96 年における食料経路 PCDD/F 摂取量の低下, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 767-769(1998)
19	感染マージンの特定: ダイオキシンにおける非発ガン性の健康リスクの評価, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Toxicology), 313(1997)
20	ウクライナと米国の母乳におけるダイオキシン, ジベンゾフラン, co-PCB の分量, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 21(1998)
21	島崎 他; 「コメットアッセイを用いた廃棄物埋立処分場浸出水に含まれる DNA 損傷性の検出」, 水環境学会誌 Vol. 22 No. 9(1999)
22	武田健 他; 「内分泌攪乱物質の雄性生殖系への影響」, 廃棄物学会誌 Vol. 10 No. 4, 11-17(1999)
23	原彰彦 他; 「内分泌攪乱物質の生体影響 - 魚類への影響 -」, 廃棄物学会誌 Vol. 10 No. 4, 18-27(1999)
24	微量のコプラナーPCB の背景汚染における HRGC/HRMS 分析手順, Chemosphere 34(11) [USEPA(USA)], 2451-2456(1997)
25	ダイオキシンとフラン用の大気から葉への蒸気フェーズ転送ファクターの開発, Organochalogen Compounds 24[USEPA(USA)], 179-186(1995)
26	ダイオキシン用の大気から葉へのモデル三種における評価, Organochalogen Compounds 36[USEPA(USA)], 405-411(1998)
27	Beijerinckla 種による DD と DF の代謝, Appl. Environ. Microbiol. 38(2) [USEPA(USA)], 288-296(1980)
28	人体の健康と生態学的リスクアセス: 有害廃棄物用の焼却炉における排気に関する技術基準の開発支援: 背景文書、最終報告, USEPA(USA)
29	人体の健康と生態学的リスクアセス: 有害廃棄物用の焼却炉における排気に関する技術基準の開発支援: 人体の健康と生態学的リスクの結果第一巻から五巻, USEPA(USA)
30	National Chemical Inspectorate(KemI), PBDE と PBB の廃止, Report on a Governmental Commission, March 1990, Solna/Sweden

表 9-2 (7) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の毒性] ③ 毒性発現期間

1	イギリスの汚染地に住む住民からの母乳の PCDD/F 分量, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 33(1998)
2	ミズーリ州タイムビーチ焼却炉の周辺に住む住民の汚染度調査, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 41(1998)
3	汚染経路ファクターを使って人間が土壌 PCDD/Fs から受ける影響を予測,

	ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 53(1998)
4	オランダにおけるダイオキシンと PCB, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 59(1998)
5	PCDD/Fs の増加:汚染された果肉の使用によってドイツの牛乳やバターが汚染, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 65(1998)
6	ニュージーランドで販売される食料の PCDD/Fs と PCB 濃度, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 71(1998)
7	食肉サンプル内に含まれるダイオキシン及び PCB の二十世紀にわたっての傾向, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 75(1998)
8	ノルウェーにおける食料からの汚染とダイオキシンとダイオキシン様 PCB が人体にかかる負担, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 38(DIOXIN '98:Human Exposure), 79(1998)
9	過去における 2,3,7,8-TCDD 暴露を評価するためのモデル, Journal of Exposure Analysis and Environmental Epidemiology 8(2) [USEPA(USA)], 187-206(1998)
10	ダイオキシン様化合物の暴露量の見積もり, EPA/600/6-88/005Ca [USEPA(USA)] (1994)
11	PCB の暴露における公共保健への影響, USEPA(USA)
12	持続性の高い有機汚染物質:国際的な問題におけるスウェーデンの観点, Swedish Environmental Protection Agency(1998)
13	環境庁「平成10年度ダイオキシン類夏期大気曝露影響調査結果」(1999.3)

表9-2(8) 文献リスト(学術的な知見に関する情報)

[物質の毒性] ④ リスクに及ぶ範囲

1	牧谷邦昭, ダイオキシンに関する環境保全の取組の動向, 廃棄物学会誌 Vol. 8 No. 4, 279-288(1997)
2	宮田秀明, ダイオキシン類の環境汚染とリスク評価, 廃棄物学会誌 Vol. 8 No. 4, 301-311(1997)
3	清家伸康, 松田宗明, 河野公栄, 脇本忠明, 松山平野におけるダイオキシン類の環境動態 II-底質中のダイオキシン類について-, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 18-19(1998)
4	大田壮一, 中尾晃幸, 青笹治, 宮田秀明, 棚橋道郎, 埼玉県におけるダイオキシン類による環境汚染実態の究明(第2報), 第7回環境化学討論会講演要旨集, 28-29(1998)
5	進藤秀, 後藤洋, 高橋敬雄, 新潟県内環境水中のビスフェノールAについて, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 72-73(1998)
6	渡辺功, 宮田秀明, 火災等残灰試料中の含臭素ダイオキシン類について, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 118-119(1998)
7	鈴木規之, 安田正志, 桜井健郎, 中西準子, 環境モデルに基づくダイオキシン類の環境動態の解析, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 130-131(1998)
8	橋本俊次, 柴田康行, 森田昌敏, 田中博之, 谷津明彦, イカ肝臓を指標とした海洋におけるダイオキシン類モニタリング, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 132-133(1998)
9	先山孝則, 福島実, 都市環境におけるダイオキシン類について, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 138-139(1998)
10	出口晋吾, 浦野真弥, 高月紘, 恵和子, 佐藤哲志, 大阪湾及び琵琶湖底質中PCDDs/DFsの歴史トレンド解析, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 681-683(1998)
11	宮田秀明, ダイオキシン 文明社会への警告 健康とダイオキシン類, いんだすと

	Vol. 12 No. 11, 55(1997)
12	香山不二雄, 内分泌攪乱化学物質の健康リスク, 大気環境学会年会講演要旨集 Vol. 38, 266(1997)
13	岩下 他; 「廃棄物処分場からの浸出水が周辺地下水に及ぼす影響 II」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
14	ドイツにおける土壌の PCDD/F の背景レベル, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
15	世界のダイオキシンレベルの一覧表, DIOXIN'99(Environmental Levels in Sediment, Sewage)
16	ブラジル・リオデジャネイロにおけるセメントキルン/加工廃棄物プラント周辺の PCDD/F 濃度, DIOXIN'99(Formation and Sources)
17	オハイオ州 Columbus の廃棄物エネルギー回収施設からの間接的影響におけるスクリーニングレベルのリスクアセス, Solid Waste Management Thermal Treatment & Waste-to-Energy Technologies, VIP-53, Air & Waste Management Association, One Gateway Center, Third Floor, Pittsburgh, PA 15222[USEPA(USA)], 262-278
18	PCDD とその関連化合物における最新報告: 漁業における影響, EPA-823-F-99-015[USEPA(USA)]
19	PCB 最新報告: 漁業への影響, USEPA(USA)
20	建設省「平成 10 年度水環境における内分泌攪乱物質に関する実態調査結果」(1999. 3)
21	環境庁「ダイオキシン類緊急全国一斉調査結果について(平成 10 年度実施)」(1999. 9. 24)

表 9-2 (9) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の拡散] ① 排出源

1	日本環境衛生工業会, 焼却施設の具体的なダイオキシン対策について, 都市清掃 Vol. 50 No. 218, 245-271(1997)
2	川西敏雄, 堀井安雄, 有元健太郎, 田中勝, 最終処分場埋立浸出水中のダイオキシンの処理, 都市清掃 Vol. 50 No. 218, 272-275(1997)
3	浦邊真郎, 勝井征三, プレコート式バグフィルタによるごみ焼却炉排ガス中のダイオキシン類の除去, 都市清掃 Vol. 50 No. 219, 389-395(1997)
4	井川和義, 飛灰中ダイオキシン加熱脱塩素化装置の運転実績, 都市清掃 Vol. 51 No. 223, 125-129(1998)
5	酒井伸一, ダイオキシンは減らせるか。ダイオキシン類と制御方法-, C & G Vol. 9 No. 2, 75-81(1998)
6	平岡正勝, 廃棄物処理におけるダイオキシン対策をめぐる最近の動向, 廃棄物学会誌 Vol. 8 No. 4, 266-278(1997)
7	酒井伸一, ダイオキシン類の発生抑制と環境サイクルコントロール, 廃棄物学会誌 Vol. 8 No. 4, 322-335(1997)
8	川本克也, 山口尚夫, 佐藤淳, 米田主, 加藤正滋, 都市ごみ焼却排ガスに関するダイオキシン類の代替指標-クロロベンゼン類, クロロフェノール類および揮発性全有機ハロゲン化合物の適用性, 第8回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 562-564(1997)
9	吉田裕, 渡邊和彰, 椎名知行, 石川龍一, 既設炉におけるダイオキシン類排出抑制, 第8回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 584-586(1997)
10	塚本輝彰, 佐藤誉司, 佐々木信, 二村修, 新設焼却炉からのダイオキシン類排出状況, 第8回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 590-592(1997)

11	佐々木信, 佐藤誉司, 塚本輝彰, 池永康博, 二村修, 新設都市ごみ焼却炉における亜酸化窒素とダイオキシンの排出挙動, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 690-692(1998)
12	今井知之, 藤井泰彦, 松井敏樹, 磯合勝, 井上弘, 石原正規, 浮田雅之, 間欠運転焼却炉における酸化鉄触媒を用いたダイオキシン抑制実証試験, 第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集, 720-722(1998)
13	松田宗明, 澤田征利, 河野公栄, 脇本忠明, 清掃工場周辺環境におけるダイオキシン類汚染について, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 24-25(1998)
14	中尾晃幸, 青笹治, 大田壮一, 宮田秀明, 大阪湾岸部のダイオキシン類による海洋汚染実態-阪神大震災後の海洋汚染影響調査-第7回環境化学討論会講演要旨集, 142-143(1998)
15	山本貴士, 安原昭夫, 廃プラスチックからのビスフェノールAの溶出, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 252-253(1998)
16	山田和哉, 浦瀬太郎, 松尾友矩, 鈴木規之, 異なる形式の廃棄物処分場の浸出水中の微量有機成分の計測とその浸出水処理過程での挙動, 水環境学会誌 Vol. 22 No. 1, 40-45(1999)
17	蒲敏幸 他, ごみ焼却場の排ガス処理過程におけるポリ塩化ジベンゾフランについて, 京都府公害研究所年報 No. 36, 188(1991)
18	赤松哲也 他, パチンコ電子基板中のPCB分析, 仙台市衛生研究所報 No. 25, 110(1995)
19	井上三郎, ごみ焼却炉における塩素化有機物の挙動, 大阪市立環境科学研究所報告 No. 47, 22(1991)
20	渡辺功 他, 金属回収に伴って燃焼生成するハロゲン化ジベンゾ-p-ダイオキシン及びジベンゾフラン: II 臭素化及び臭素・塩素化ジベンゾ-p-ダイオキシン及びジベンゾフラン, 大阪府立公衆衛生研究所報告 公衆衛生編 No. 31, 119(1993)
21	アリゾナ州フェニックスにおける大気内PCDD/Fの発生源, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Formation & Sources), 145(1997)
22	米国内のディーゼル車輛からのPCDD/F放出量の測定, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 33(DIOXIN '97:Formation & Sources), 151(1997)
23	廃材の焼却と阪神大震災での火災によるダイオキシンの形成, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 31(DIOXIN '97:Formation & Sources), 304(1997)
24	Patrick Mahoney, Gray Pierce, Gordon Sutin, 最低限のダイオキシン放出と最大資源回収率, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Emissions), 308-316(1998)
25	Shin-ichi Sakai, Masakatsu Hiraoka, Michio Ishida, Ryozo Shiji, Peng Nie, Noriyuki Nakamura, 焼却施設からのPCDD/F放出の総量, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Emissions), 324-330(1998)
26	Hans Hunsinger, Siegfried Kreis, Helmut Seifert, ごみ焼却炉での高温部分の塩化芳香化合物の傾向, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Emissions), 331-336(1998)
27	事故によるPCDD/F形成の危険性, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 34(DIOXIN '97:Formation & Sources), 71(1997)
28	Jochen Theisen, Stephan Hamm, ArPVC関連の火災の煙によって汚染された食料のPCDD/F汚染, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Levels in Food), 600-606(1998)
29	Duncan Giroy, Michael Heumann, Donald Patterson, Wyman Turner, Larry Needham, Vincent Mortimer, 医療廃棄物焼却炉による病院勤務員のPCDD/FとPCB汚染, 平成

	9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Human Exposure), 917-921(1998)
30	Heinz Weber, Ralf Hamann, Gerd Disse, Hans-Jurgen Haupt, 異なる処理法が下水道汚泥のPCDD/F濃度に与える影響, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 670-674(1998)
31	Ralf Hamann, Heinz Weber, Gerd Disse, Hans-Jurgen Haupt, 大規模下水道汚泥のPCDD/F処理施設のPCDD/F濃度, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 675-677(1998)
32	D. Cleverly, J. Schaum, D. Winters, G. Schweer, K. O'Rourke, 米国内のダイオキシン類, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Formation and Sources), 128-132(1999)
33	PCDD/Fsのインジケータパラメータ:焼却炉の比較, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.36(DIOXIN '98:Formation and Sources), 37(1997)
34	R. Weber, T. Sakurai, H. Hagenmaier, 流動床焼却炉からの飛灰の加熱処理で起こるPCDD/Fs形成と分解, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Formation and Sources), 92-97(1999)
35	M. Blumenstosk, R. Zimmermann, R. Lehnardt, K.-W. Schramm, A. Kaune, HWIからの低塩化PCDD/FsのI-TEQ測定, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Formation and Sources), 98-104(1999)
36	E. Wikstroem, A. Persson, S. Marklund, 焼却プロセス中でのPSDD/Fs, PCB, PCPの二次的形成, 平成10年度ダイオキシン海外調査報告書(DIOXIN '98:Formation and Sources), 117-121(1999)
37	1996年のデュッセルドルフ空港火災の結果と他の火災との比較, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.36(DIOXIN '97:Formation and Sources), 69(1997)
38	流動床焼却におけるPCDD/Fs形成, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.36(DIOXIN '97:Formation and Sources), 337(1997)
39	高田 他;「最終処分場浸出水中のダイオキシン類濃度調査」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
40	今岡 他;「廃棄物埋立地浸出水におけるトリハロメタン生成能の特性評価」, 第33回日本水環境学会年会講演集(1999)
41	E. NISHIKAWA etc.:埋立地からの浸出水内のダイオキシン(PCDD/PCDF)および処理法, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS)(1999)
42	大気中のPCDDとPCDFの日中および夜間での測定の研究, DIOXIN'99(Environmental Fate and Transport)
43	フランスにおける鉄工業のPCDD/F排出と環境影響評価, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
44	白石寛明 他, 内分泌攪乱物質と廃棄物, 廃棄物学会誌 Vol.10 No.4, 293-305(1999)
45	野馬幸生 他, 廃棄物最終処分場で検出されるダイオキシン類の濃度レベル, 廃棄物学会誌 Vol.10 No.6, 447-465(1999)
46	米国におけるPCDDとPCDFのanthropogenic発生源における同族体プロフィール, Organhalogen Compounds 32[USEPA(USA)], 430-450(1997)
47	ディーゼルエンジン排気ガスからのPCDDとPCDFを調べるための路上サンプリング, Organhalogen Compounds 32[USEPA(USA)], 451-456(1997)
48	米国におけるダイオキシン発生源の目録, EPA/600/BP-98/002Aa[USEPA(USA)](1998)
49	ダイオキシンおよびフラン発生源によって大気放出を発見/量を見積もり, EPA454R97003[USEPA(USA)](1997)

50	環境ファクトシート：塩化脂肪族の生成から出る廃棄物の一部をリストすることをEPAが提案，EPA530-F-99-040[USEPA(USA)](1999)
51	既存の固定発生源における排出ガイドライン：小型の廃棄物焼却炉、提案されているルール，Federal Register 64(167)[USEPA(USA)]，47233-47274(1999)
52	新固定発生源における性能基準および既存の発生源における排出ガイドライン；病院、医療、および伝染病用の廃棄物焼却炉：最終ルール，Federal Register 62(178)[USEPA(USA)]，48347-48391(1997)
53	新しい小型焼却炉における新発生源性能基準：提案，Federal Register 64(167)[USEPA(USA)]，47275-47307(1999)
54	NESHAPS：有害廃棄物焼却炉における有害大気汚染物質の最終基準：最終ルール，Federal Register 64(189)[USEPA(USA)]，52828-53027(1999)
55	商業および産業固定廃棄物焼却炉：新固定発生源の性能基準および既存発生源の排気基準：案，USEPA(USA)
56	一般廃棄物埋立地：1991年5月30日以前に建設され、それ以後改良されていない一般廃棄物埋立地に対する連邦基準，USEPA(USA)
57	電子および電気製品におけるハロゲン化耐火材の代替品：コンセプト調査の結果，The Swedish Institute of Production Engineering Research 1999
58	A. Bergman, 耐熱剤の環境的な観点，Int. Conference on Halogen-free Materials for Electronic and Electrical Products, Goteborg Sep. 27-28 1998
59	電子および電気製品用の非ハロゲン素材における国際会議，Goteborg, Sept. 27-28, 1999
60	生活環境審議会廃棄物処理部会・ダイオキシン対策技術専門委員会「廃棄物焼却施設から排出されるばいじん等の処理基準及び最終処分場の維持管理基準等のあり方について(案)」(1999.11)
61	中央環境審議会廃棄物部会「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理基準等の設定について(答申案)」(1999.11)
62	埋立地における環境微量汚染物質対策，廃棄物研究財団(1997)
63	廃棄物の組成とダイオキシン類の生成に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
64	ごみ処理施設から排出されるダイオキシン類の挙動に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
65	ごみ処理施設におけるダイオキシン排出削減のための改造とその効果に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
66	ごみ処理施設におけるダイオキシン排出削減のための改造とその効果に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
67	ダイオキシンを含む灰の処理とリサイクルに関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
68	廃棄物焼却施設の排ガス中におけるダイオキシン等分析手法の研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
69	産業廃棄物の焼却処理に伴うダイオキシンの生成と制御に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
70	RDF施設におけるダイオキシン類の生成に関する研究，廃棄物研究財団(1998～1999)
71	廃棄物処理におけるダイオキシン等の発生メカニズム等に関する研究，廃棄物研究財団(1989)
72	紙パルプ製造工場に係るダイオキシンの緊急調査，廃棄物研究財団(1990)
73	ごみ処理施設からのダイオキシン類排出実態調査，廃棄物研究財団(1995)
74	廃棄物焼却施設におけるダイオキシン対策に関する研究，廃棄物研究財団(1996)

75	ダイオキシン類発生防止等ガイドライン資料集，廃棄物研究財団(1991)
----	-------------------------------------

表9-2 (10) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の拡散] ② 生産量，使用量

1	澤地實，村上真也，竹田享司，伊藤尚夫，梅村省三，芝川重博，焼却残渣中のダイオキシン類濃度について，都市清掃 Vol. 51 No. 223, 130-134(1998)
2	佐々木信，佐藤啓司，塚本輝彰，池永康博，二村修，都市ごみ焼却プラントにおけるダイオキシン類の総排出量事例，第9回廃棄物学会研究発表会講演論文集，723-726(1998)
3	土壤に含まれた PCDD/F、PCB、および重金属の評価：イタリア沿岸地域の Porto Marghera における工業地帯の影響の測定，DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)

表9-2 (11) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の拡散] ③ 環境への放出量

1	益永茂樹，中西準子，桜井健郎，小倉勇，東京湾と霞ヶ浦流域におけるダイオキシン類の収支，第7回環境化学討論会講演要旨集，20-21(1998)
2	杉田和俊，浅田正三，岡澤剛，後藤純雄，遠藤治，森田昌敏，粒子状物質中のダイオキシン類，第7回環境化学討論会講演要旨集，126-127(1998)
3	小松正幹 他，ごみ焼却施設における有機塩素化合物の排出実態，京都府公害研究所年報 No. 36, 63(1991)
4	溝上鈴子 他，産業廃棄物最終処分場浸出水モニタリング調査(昭和62年度)，佐賀県衛生研究所報 No. 15, 107(1989)
5	溝上鈴子 他，産業廃棄物最終処分場モニタリング調査，佐賀県衛生研究所報 No. 16, 121(1990)
6	溝上鈴子 他，産業廃棄物最終処分場モニタリング調査，佐賀県衛生研究所報 No. 17, 78(1991)
7	溝上鈴子 他，産業廃棄物最終処分場モニタリング調査，佐賀県衛生研究所報 No. 18, 100(1992)
8	溝上鈴子 他，産業廃棄物最終処分場モニタリング調査，佐賀県衛生研究所報 No. 19, 112(1993)
9	ダイオキシン類環境汚染実態調査，埼玉県公害センター業務報告，79(1998)
10	佐藤明男，東京湾におけるクロルデン，PCB，有機スズ化合物等の汚染実態，横浜市衛生研究所年報 No. 31, 91(1991)
11	永田嘉七 他，環境中における塩素化ベンゼン類の実態調査，静岡県衛生環境センター報告 No. 22, 129(1989)
12	渡辺功 他，日本の環境中における臭素・塩素化ダイオキシン及びジベンゾフランについて，大阪府立公衆衛生研究所報告 公衆衛生編 No. 34, 100(1996)
13	Pat Costner，塩素のインプットと燃焼から形成されたダイオキシンのアウトプットの一致：評価と再分析，平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 707-712(1998)
14	Paul Meeter, Paul Siebert, Robert Warwich, Dorothy Canter, 焼却炉から土壤へのダイオキシン放出，平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】

	(DIOXIN '97:Sources), 713-719(1998)
15	William Carroll Jr., F. E. Borrelli, R. A. Jacobs, J. W. Lewis, R. L. McCreedy, D. R. Tuhovak, A. F. Weston, 米国内の EDC, VCM, PVC 製造施設からのダイオキシンとフラン放出の特徴づけ。排水処理と塩酸, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 720-725(1998)
16	Brain Gullett, Jeffrey Ryan, ディーゼルエンジンからの PCDD/F の路上サンプリング, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 726-733(1998)
17	Kurunthachalam Kannan, Isao Watanabe, John Giesy, 元 Chloroalkali プラントからの土壌/底質内の PCDD/F プロフィール, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 460-463(1998)
18	H. Huang, A. Buekens, 燃料燃焼からの PCDD/F 形成のメカニズム, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 464-470(1998)
19	R. Ishikawa, A. Buekens, H. Huang, K. Watanabe, 焼却施設内の数カ所における PCDD/F の同族体プロフィールとパターン, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 471-474(1998)
20	A. Buekens, L. Stieglitz, H. Huang, C. Dimove, E. Cornelis, 工業/鉱業プロセスからの PCDD/F 形成メカニズムの初期調査, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 475-479(1998)
21	Kenji Toyoda, Takeichi Kondo, Minoru Asai, Masanobu Naito, Shigeki Abe, Yoshio Tokeuchi, 流動床焼却炉からの排気ガス中のダイオキシン形成と分解, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 480-485(1998)
22	Michael Scholz, Ludwig Stieglitz, R. Will, G. Zwick, 飛灰での PCB 形成と PCDD/F への変質, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Formation), 503-508(1998)
23	Wolfgang Moche, Gerhard Thanner, オーストリア鉄工業周辺の PCDD/F 濃度とパターン, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 663-666(1998)
24	Heidlore Fiedler, M. Swerev, Hermann Noedsieck, Gisela Dorr, Ottu Hutzinger, 南ドイツにおける大気中 PCDD/F の長期的測定(1993-1996), 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 754-759(1998)
25	Nobuyasu Seike, Masazi Yoshida, Muneaki Mastuda, Masahide Kawano, Tadaaki Wakimoto, 大気における PCDD/F の季節的变化, 平成 9 年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 822-825(1998)
26	先山 他; 「農薬原体中のダイオキシン類異性体分布」, 第 8 回環境化学討論会講演要旨集(1999)
27	益永 他; 「日本の農薬中のダイオキシン類」, 第 8 回環境化学討論会講演要旨集(1999)
28	産業土壌からの PCDF の圧力温水抽出, DIOXIN' 99 (Emission Control and Abatement Technologies)
29	有機塩素系農薬と土壌中のダイオキシン, DIOXIN'99 (Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
30	大容量 in situ 前濃縮システムを使った水中ダイオキシンおよび PCB 濃度の定量, DIOXIN'99 (Analysis)
31	オランダにおけるダイオキシン排気量, Report 770501018 [RIVM, TNO (Netherland)], (1994)
32	大量のダイオキシンを排出する一般廃棄物の焼却炉からの排ガスと土壌, 大気, 灰と

	の比較, Chemosphere 37[USEPA(USA)], 2173-2197(1998)
33	ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1991)
34	平成3年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1992)
35	平成4年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1993)
36	平成5年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1994)
37	平成6年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1995)
38	平成7年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1996)
39	平成8年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1997)
40	平成9年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1998)
41	平成10年度ダイオキシン海外調査報告書, 廃棄物研究財団(1999)

表9-2 (12) 文献リスト (学術的な知見に関する情報)

[物質の拡散] ④ 環境への存在量

1	酒井伸一, 出口晋吾, 浦野真弥, 高月紘, 恵和子, 佐藤哲志, 大阪湾、琵琶湖底質のダイオキシン類に関する歴史トレンド解析, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 22-23(1998)
2	清家伸康, 松田宗明, 河野公栄, 脇本忠明, 松山平野におけるダイオキシン類の環境動態 III-松山平野におけるダイオキシン類の分布と挙動-, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 114-115(1998)
3	白石寛明, 橋本俊二, 安田憲二, 廃棄物埋立処分場からのダイオキシン類の負荷量調査第7回環境化学討論会講演要旨集, 120-121(1998)
4	小倉勇, 益永茂樹, 中西準子, 関東における大気沈着ダイオキシン類の量と性状, 第7回環境化学討論会講演要旨集, 128-129(1998)
5	村田徳治, 錬金術師の忘れもの 環境汚染と化学物質(第10限) 生活環境にありふれるホルモン様物質, 資源環境対策 Vol. 34 No. 1, 103(1998)
6	村田徳治, 錬金術師の忘れもの 環境汚染と化学物質(第7限) 未来を奪う化学物質, 資源環境対策 Vol. 33 No. 12, 1157(1997)
7	村田徳治, 錬金術師の忘れもの 環境汚染と化学物質(第9限) 環境ホルモン, 資源環境対策 Vol. 33 No. 15, 1321(1997)
8	大竹千代子 他, 環境中ホルモン様物質内分泌攪乱物質の環境曝露情報について, 環境情報科学 別冊, 159(1997)
9	Gies A, 内分泌作用物質による環境汚染, Muenchener Beitr Abwasser Fisch Flussbil Vol. 50, 13(1997)
10	Baskortostan 共和国における食料内の PCDD/F, 食料からの一日における摂取量, 人体への負担レベル, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol. 32 (DIOXIN '97:Human Exposure), 315(1997)
17	Heidelore Fiedler, Christoph Lau, Keith Cooper, Rotf Andersson, Maria Hjelt, Christoffer Rappe, M. Bonner, F. Howell, ミシシッピ州南部の大気 PCDD/F 濃度, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 770-774(1998)
18	Christopher Foxall, Andrew Lovett, Colin Creaser, David Ball, イギリス・南ウェールズ地方のパンテグ区における PCDD/F と PCB 濃度、及びそれらによる人間への影響, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【上巻】(DIOXIN '97:Emissions), 285-290(1998)
19	Peter Weiss, Wolfgang Moche, Gerhard Thanner, 森林の樹木から森林の土壌まで移

	動する PCDD/F 同族体のプロフィールの変化, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Transport and Fate), 857-860(1998)
20	バイカル地方の雪の PCB 濃度, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.33(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 72(1997)
21	遠方の大気 of PCDD/F 濃度, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.32(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 81(1997)
22	David Cleverly, John Schaum, Gregory Schweer, Jonathan Becker, Dwain Winters, 米国内の人間からの PCDD/F における同性質物プロフィール, 平成9年度ダイオキシン海外調査報告書【下巻】(DIOXIN '97:Sources), 699-706(1998)
23	EPA 国内下水道汚泥調査(NSSS):再計算, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.32(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 94(1997)
24	ジョージア州サバンナからの土壌サンプルとの PCDD/F と PCB, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.32(DIOXIN '97:Levels in the Environment), 192(1997)
25	イギリスにおける陸及び水へのダイオキシン放出の評価, ORGANOHALOGEN COMPOUNDS Vol.32(DIOXIN '97:Transport and Fate), 411(1997)
26	松田 他;「河川水中の PCDDs/Fs について—松山平野・定期調査—」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
27	高橋 他;「松山平野各種土壌中の PCDDs/Fs:その3」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
28	酒井 他;「底質に含有されるダイオキシン類の歴史的トレンドに関する変化要因」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
29	清家 他;「松山平野におけるダイオキシン類の環境動態 IV. 松山平野におけるダイオキシン類の環境挙動とその収支」, 第8回環境化学討論会講演要旨集(1999)
30	K. YOSHIKAWA etc.: 日本における埋立地からの浸出水のダイオキシン類濃度調査, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume II (LEACHATE, GAS, OPERATION AND HEALTH EFFECTS IN LANDFILLS) (1999)
31	V. LIBRANDO etc.: 埋立地放出物に含まれた PAH の環境影響とモニタリング, SARDINIA 99 PROCEEDINGS volume V (WASTE MANAGEMENT AND TREATMENT OF MUNICIPAL AND INDUSTRIAL WASTE) (1999)
32	古い自治体焼却炉付近での PCDD/F モニタリング 1996 年-1998 年:土壌モニタリング, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
33	保管された土壌での PCDD/F 量, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
34	土壌に含まれたコプラナー-PCB:内容とパターン, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
35	埼玉県 of 土壌におけるダイオキシン相似体および PAH による複雑な汚染, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
36	木材保存剤によって起こった南西フィンランド Kymijoki 川の底質における高濃度 PCDD と PCDF, DIOXIN'99(Environmental Levels in Sediment, Sewage)
37	地中海からの鯨類に含まれた chiral PCB の enantiomeric 比率, DIOXIN'99(Chiral Compounds)
38	バルト海 Gdansk 湾における貝類、甲殻類、そして魚類における cyclodiene 残基, DIOXIN'99(Environmental Levels of Organohalogenated Dioxins)
39	ロシアの Barent 海 Guba Pechenga からの底質に含まれた PAH、PCB、そして塩化殺虫剤のレベル, DIOXIN'99(Environmental Levels in Sediment, Sewage)
40	バルト海と Spitbergen におけるアザラシ (Phoca hispida) で検出されたダイオキシン, DIOXIN'99(Environmental Levels in Sediment, Sewage)

41	地中海からの鯨類に含まれた 2,3,7,8-置換 PCDD と PCDF のレベル, DIOXIN'99 (Environmental Levels in Sediment, Sewage)
42	真柄泰基 他, 水環境と内分泌攪乱物質, 廃棄物学会誌 Vol.10 No.4, 28-32 (1999)
43	米国内の湖 11ヶ所からの底質コアに含まれた CDD、CDF、そしてダイオキシン様 PCB の発生および濃度の時間/傾向調査, Organchalogen Compounds 28 [USEPA (USA)], 77-82 (1996)
44	環境サンプルに含まれた PCDD、PCDF、およびネフタリンの陰性化学イオン化調査, Environmental Health Chemistry [USEPA (USA)], 245-261 (1981)
45	Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表、セクション 4, USEPA (USA)
46	Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表、セクション 3, USEPA (USA)
47	Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表、セクション 2, USEPA (USA)
48	1993 年底質データ : Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表の付録, USEPA (USA)
49	1993 年 7 月底質データ : Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表の付録, USEPA (USA)
50	1993 年 7 月底質データ : Passaic 川調査と関連した分析データサマリー表の付録, USEPA (USA)

表 9-3 (1) 文献リスト (マスメディアによる情報)

[物質の特性] ① 分解性

No.	記 事 名	文 献
1	[話題を探る] キノコがダイオキシンを分解する?	化学, 1997.10
2	[研究最前線] 超臨界水によるダイオキシンの分解	化学, 1997.10
3	ダイオキシン 短期間で 99.7%分解 物質研 超臨界水で実用実験	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 199 (1997.3)
4	発がん性物質ダイオキシン きのこが分解 福岡県九大が発見	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 297 (1997.3)
5	ダイオキシン 低周波放電で効率分解 工技院資源環境研	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 354 (1997.5)
6	ダイオキシン分解へ第一歩 日本分光 超臨界流体解析システムを開発	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 54 (1997.6)
7	水中のダイオキシン分解 クボタ、装置を開発	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 33 (1997.7)
8	ダイオキシン 99%分解 日本触媒 触媒と装置発売	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 292 (1997.7)
9	工技院・ごみ焼却灰のダイオキシン分解技術 固定式 荏原、可搬式 オルガノ 共同開発企業決まる	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 287 (1997.8)
10	産業プロセスのダイオキシン対策 分解技術開発など推進 (通産省)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 375 (1997.8)
11	ダイオキシン低減 ごみ焼却炉改修技術確立 (ゼオンエンジ)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 73 (1997.9)
12	ダイオキシン対策あの手この手 2 分解用触媒	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 28 (1997.10)
13	ダイオキシン対策あの手この手 6 微生物の利用	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 53 (1997.10)
14	ダイオキシン対策あの手この手 5 超臨界水利用	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 60 (1997.10)
15	ダイオキシン 蓄熱体で急冷分解	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 343 (1998.2)
16	農業廃プラを熱分解 ダイオキシン発生防止 (元田電子)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 437 (1998.2)
17	キノコの仲間がダイオキシン分解 福岡県保健環境研など	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 327 (1998.3)
18	バグフィルターでダイオキシン分解 (日立プラント)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 18 (1998.5)
19	猛毒ダイオキシン 微生物での分解 応用研究入り (愛媛大・九大など)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 330 (1998.5)
20	ここがポイント 私の研究 環境ホルモン分解微生物	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 201 (1998.7)
21	ダイオキシンの分解効率 10 倍以上 ごみ焼却炉用 新触媒システム発売 (シェルグループ)	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 168 (1998.8)
22	ダイオキシン ステビアに分解効果 JBBステビア研が発見	環境・廃棄物関連ビジネス調査レポート, 257 (1998.8)